

衆議院静岡県第4区補欠選挙における政策確認文書

2020年4月26日投開票予定の衆議院静岡県第4区補欠選挙において、田中健・予定候補者と、立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社会保障を立て直す国民会議、社会民主党、そして市民連合（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合）は、先の参議院議員選挙において共に実現を目指した政策を基軸とした下記政策の実現のために、共に戦うことを確認する。

だれもが自分らしく暮らせる明日へ

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止、PCR検査体制の拡充、医療提供体制の整備に万全を尽くすとともに、家計や中小企業の支援に重点を置いた大型の経済対策を速やかに講じること。
2. 安倍政権が進めようとしている憲法「改定」とりわけ第9条「改定」に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと。
3. 安保法制、共謀罪法など安倍政権が成立させた立憲主義に反する諸法律を廃止すること。
4. 膨張する防衛予算、防衛装備について憲法9条の理念に照らして精査し、国民生活の安全という観点から他の政策の財源に振り向けること。
5. 沖縄県名護市辺野古における新基地建設を直ちに中止し、環境の回復を行うこと。さらに、普天間基地の早期返還を実現し、撤去を進めること。日米地位協定を改定し、沖縄県民の人権を守ること。また、国の補助金を使った沖縄県下の自治体に対する操作、分断を止めること。
6. 東アジアにおける平和の創出と非核化の推進のために努力し、日朝平壤宣言に基づき北朝鮮との国交正常化、拉致問題解決、核・ミサイル開発阻止に向けた対話を再開すること。
7. 福島第一原発事故の検証や、実効性のある避難計画の策定、地元合意などのないままの浜岡原発再稼働を認めず、再生可能エネルギーを中心とした新しいエネルギー政策の確立と地域社会再生により、原発ゼロ実現を目指すこと。
8. 毎月勤労統計調査の虚偽など、行政における情報の操作、捏造の全体像を究明するとともに、高度プロフェッショナル制度など虚偽のデータに基づいて作られた法律を廃止すること。
9. 2019年10月に行われた消費税率引き上げを再検証し、所得、資産、法人の各分野における総合的な税制の公平化を図ること。
10. この国のすべての子ども、若者が、健やかに育ち、学び、働くことを可能とするための保育、教育、雇用に関する予算を飛躍的に拡充すること。

11. 地域間の大きな格差を是正しつつ最低賃金「1500円」を目指し、8時間働けば暮らせる働くルールを実現し、生活を底上げする経済、社会保障政策を確立し、貧困・格差を解消すること。また、これから家族を形成しようとする若い人々が安心して生活できるように公営住宅を拡充すること。
12. LGBTQ・SOGIに対する差別解消施策、女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、選択的夫婦別姓や議員間男女同数化（パリテ）を実現すること。
13. 総理主催「桜を見る会」、森友学園・加計学園及び南スーダン日報隠蔽の疑惑を徹底究明し、透明性が高く公平な行政を確立すること。検察官の定年延長問題、幹部公務員の人事に対する内閣の関与の仕方を点検し、内閣人事局の在り方を再検討すること。
14. 国民の知る権利を確保するという観点から、報道の自由を徹底するため、放送事業者の監督を総務省から切り離し、独立行政委員会で行う新たな放送法制を構築すること。

私たちは、以上の政策実現のために、衆議院静岡県第4区補欠選挙勝利に向けて、全力で闘うことを確認します。

立憲民主党 幹事長 福山哲郎

国民民主党 幹事長 平野博文

日本共産党 書記局長 小池 晃

社会保障を立て直す国民会議 国会対策委員長 広田 一

社会民主党 幹事長 吉田 忠智

市民連合 運営委員 山口二郎 市民連合しんがき 事務局長 小長谷保

予定候補者 田中 健

2020年3月17日